



大切なのは役割を精一杯果たすこと～より良い学校生活にするために～

副校長 家本咲子

残暑が厳しく、さらに熱中症指数が高く外での活動が制限され、子どもたちは残念な思いで過ごすことの多かった9月。ようやく暦の上でも秋を迎える、朝晩が涼しく日中もさわやかな風を感じられる季節となりました。

9月上旬には水泳の学習を終え、校内では10月12日（土）に開催される運動会に向けて盛り上がりを感じる毎日です。今年度の運動会は、短距離走と表現に加え、団体競技も見どころの一つです。子どもたちにたくさんの経験を積んでもらいたい、友達と協力して全力で楽しむ運動会にしてあげたい、試行錯誤しながら今年度の運動会を企画しました。

さて、運動会では5年生の一部と6年生全員が、係の仕事を担っています。運動会当日にその仕事を全うする係もあれば、運動会前日までに地道に仕上げなくてはならない係もあります。どの仕事も、「なくてはならない大切な仕事」です。それぞれの役割を精一杯果たすことが、運動会の成功につながることを子どもたちは実感していることだと思います。運動会では、競技や演技だけでなく、高学年の子どもたちの係としての動きにもぜひ声援を送ってあげてください。1年生にとっては初めての運動会、2年生、4年生は、友達と力を合わせる団体競技に初挑戦。3年生は手作りのバチを何度も修理しながら練習した成果を、5年生は高学年として成長した姿を見せます。6年生にとっては小学校生活最後の運動会、さまざまな思いを込めて迎えます。子どもたちが考えたスローガンは、

力を合わせ 秋をかけぬけろ 紅白燃えろ 1年1度の運動会

運動会への強い気持ちが込められています。精一杯頑張る子どもたちに大きな声援と拍手をお願いいたします。それぞれにとって思い出に残る1日になることを願っています。

目を向けてみたいのは、運動会のように大きな行事の中の役割だけではありません。9月になってから、保健委員会の子どもたちが、「二子玉川小のみんなが元気に過ごせるように」と毎朝放送をしてくれるようになりました。早寝早起きの良さや、朝ごはんの効力など、大人も自身の生活習慣を見直したいと思えることを教えてくれます。保健委員としての役割を精一杯果たしている姿が頼もしく感じられる日々です。

何のために、それぞれの役割を果たすのか、それはみんなにとって「より良い学校生活にするために」ということに他なりません。二子玉川小の4つの約束のうちの4番目に掲げた「勉強（仕事）を頑張る」は、社会に出てからも意識したい約束事です。勉強も仕事も、自分自身に必要なことですが、結果的に周囲の人々のより良い生活にもつながります。一人ひとりの「精一杯」は、みんなの「笑顔と元気と優しさ」になり、みんなの「笑顔と元気と優しさ」が一人ひとりの「生きる活力」になる。そんな前向きで明るい未来を目指し、その場所で自分が担った役割を丁寧に精一杯果たしていく子どもを育てていきたいです。

【学校からのお知らせ】

◎登下校の安全について

登下校中のマナーに関して、近隣の方や保護者の方からご意見をいただくことがあります。交通ルールを守ること、近隣の施設へ立ち入らないこと、遊びながら歩行しないことなど、学校でも注意喚起しますが、ご家庭でもお話し下さい。

◎「かるがもワークショップ」のご案内

10月23日（水）に1・5年生を対象にした交通安全啓発のための「かるがもワークショップ」が体育館にて開催されます。交通マナーを知る機会です。ぜひ、保護者の皆様もご参観ください。詳細は、後日 すぐーるにてお知らせします。